

平成29年6月

第16号

お遍路さんと地域の橋渡し・1000年続く遍路文化を目指して

遍路とおもてなし通信



「ご縁をいただいて」

NPO法人遍路とおもてなしのネットワーク
理事 豊本 隆光

(四国八十八ヶ所霊場会公認先達 東日本先達会会長)

私がお遍路との具体的な関りを持ったのは、十年余り前、香川経済同友会の「遍路文化調査特別委員会」の委員長を仰せつかり、ほぼ時を同じくして、当NPO法人の発足にあたり、理事として参画させて頂いたことです。この両者の活動を通じて、お遍路を愛する多くの関係者や、先輩先達さん、また四国霊場寺院の方々ともご縁が出来ました。

退職後、東京に居を移してから、そうしたご縁から、東日本在住の四国八十八ヶ所霊場会公認先達で組織する「東日本先達会」の創立(平成23年5月創立)のお手伝いをさせて頂き、私自身も、公認先達の認証をいただき、4年間の事務局長を経て、この度東日本先達会会長に就任しました。

当会会員先達も、弘法大師の心に触れ遍路に親しむため、自ら足しげく四国に向かい遍路を繰り返す一方、お遍路さんを四国内に案内することも多く、四国霊場の荘厳さや、四国の豊かな自然風土、地元の方々との心の触れあい(お接待)等、これらが一体となった遍路文化の魅力を、多くの方に体験していただく大きな力となっています。私も会員先達と共に多くの方々はこの素晴らしいお遍路を体験していただくための活動をさらに活発にしていきたいと思っています。

一方、当NPO法人は「四国遍路の支援システムやおもてなし文化の活性化」を大きなテーマの一つとして掲げ、「おもてなし(お接待)」の精神で、奉仕活動を実践しており、私も時間の許す限り参加させて頂いています。



篤い志を持って四国を訪れる先達さんと共に活動し、そのお遍路文化を支える当NPO法人の活動にも参加できるご縁を有難く思い、今後も微力を尽くしたいと思っています。

スペイン サンティアゴ・デ・コンポステラでの「四国遍路展(CaminodeShikoku)」の開催に向けて

事務局長 六戸 栄徳



今年(2017年)7月21日(金)〜9月24日(日)の間、スペインのサンティアゴ・デ・コンポステラの大使館前の巡礼博物館で「四国遍路展(CaminodeShikoku)」が開催されます。「四国八十八箇所霊場と遍路道」世界遺産登録推進協議会の主催で当NPOが共催します。

いま、なぜスペインで「四国遍路展」なのかに対する答え、考えを書きます。

サンティアゴ・デ・コンポステラはサンティアゴ巡礼の最終目的地で、最近では年間25万人以上の巡礼者が訪れています。1,200年前から始まり1,200kmの巡礼路があるという四国遍路との共通点がありながら、サンティアゴ巡礼は1993年に世界遺産に登録され、四国遍路は世界遺産登録を目指しているという決定的な違いがあります。当NPOでは先進地に学ぼうと、以前からサンティアゴ巡礼との交流をしています。

一方で、四国遍路に訪れる外国人遍路が増えています。当NPOが前山おへんろ交流サロンで発行している「遍路大使任命書」(歩き遍路結願者限定)の受領者のうち外国人が今年は一割を超えています。彼らに聞くと多くの人がサンティアゴ巡礼も歩いたことがあると答えます。サンティアゴ巡礼は四国遍路の様な回遊型ではなく、ひたすらサンティアゴの大聖堂を目指す巡礼です。大聖堂に到達したのは、その目的を達成した人たちです。彼らに日本には同じような巡礼路として四国遍路があると言ったことを知らせると大いに興味を持ってくれます。

幸いに、四国遍路を経験した外国人遍路は遍路、四国、日本に大変高い満足感を抱いてくれています。彼らの評価が高いのは自然の美しさ、お接待をはじめとする人々の優しさや治安の良さ、霊場や遍路道の宗教的・精神的な雰囲気、食べ物のおいしさなどです。

ただ、遍路宿や遍路道の整備が遅れていることは異口同音に指摘され、耳を傾けないといけないと思います。

四国遍路展に多くの外国人が訪れ、好印象を持っていただけると、世界遺産登録の活動にあたって良い影響を与えることが出来ると信じています。2ヶ月あまりの会期中に多くの入場者が訪れ、四国遍路に関心を持ち、実際に四国まで来てくれることを期待しています。



巡礼博物館





事務局活動報告

あんな動き・こんな交流!?

～現在の主な動きと予定～

石柱設置 1本

- 2017年5月8日、大景勝好様、キミ子様寄贈・坂東正章様土地提供により、87番長尾寺そば(さめき市長尾寺)に石柱を建立しました。
- ご寄付、設置場所の土地ご提供を随時募集しています。事務局へお問合せください。



▲石柱建立

お接待ご報告

- 2017年3月26日、当NPO主催「親子お遍路ウォーキング」の参加者にお接待を行い、手作りおはぎをお配りし、疲れを癒していただきました。
- 2017年5月20日、香川県主催、県内在住外国人遍路体験の参加者に、一ノ谷公民館の皆様のご協力のもと、お接待を行いました。約20名の外国人参加者だけでなく、一般のお遍路さんにも手作りパンを差し上げ、大変好評でした。



▲外国人遍路体験へのお接待

平成28年度親子お遍路ウォーキング終了、29年度も開催決定!

- 平成27年度に前半4回(66雲辺寺～80国分寺まで)、平成28年度に後半4回(80国分寺～88大窪寺まで)と、計8回にわけ、2年かけて香川県内全札所を歩きました。28年度の参加人数は延べ約246名で、2年続けて皆勤・完歩者は5名いらっしゃいました!
- 再び、29年度からも2年かけて香川県内全札所を歩きます。
第1回目:10月15日(日)、第2回目:11月26日(日)、第3回目:翌年1月28日(日)、第4回目:翌年3月25日(日)予定(各回コース未定)です。詳細は決まり次第、ホームページ、配布物等でご案内いたします。
- 当NPO会員の皆様には、ぜひ一緒に歩いていただく健脚のサポート要員を募っています。



▲第1回目



▲第4回目

平成28年度 一日一斉「おもてなし遍路道ウォーク」終了、29年度も開催予定!

- 2月26日、平成28年度一日一斉「おもてなし遍路道ウォーク」を開催いたしました。なるべく地元の人たちに参加していただき、お遍路さんが困らないように遍路道の安全性やトイレ・休憩所の有無など点検しながら歩き、地元の人たちも遍路文化に親しんでいただく行事です。
- 昨年に続いて2回目で、昨年は香川県のみで開催でしたが、今年は四国4県で、約60グループ、630名ほどの参加者にご協力いただきました。
- 29年度も開催予定<2018年3月4日(日)>です。当NPO会員の皆様にもぜひご協力をお願いいたします。



▲四国新聞 2017.02.27



▲徳島新聞2017.02.27

詳細・最新情報 <http://www.omotenashi88.net>

遍路大使・おもてなし大使

歩き遍路結願者、おもてなし功労者へ授与しています。

【遍路大使】

総計: H16.4~H29.5.31

3万4,645人

28年度: H28.7.1~H29.5.31

2,470人

【自転車遍路大使】

総計: H26.7.21~H29.5.31

361人

【おもてなし大使】

H19.6.15~H29.5.31

683人



入会・活動参加のご案内

事務局(メール・TEL・FAX)までご連絡ください。入会案内をお送りいたします!

<年会費と振込先>

郵便振込にてお振込みください

◆口座記号:01670-0 ◆口座番号:92610

◆加入者名:遍路とおもてなしのネットワーク

◆一般会員: 3,000円

◆法人会員: 10,000円

◆特別法人会員: 50,000円

◆賛助会員:(一口)1,000円



ご利用額の一部がNPOに「寄付」されます!!

「めぐりんWAONカード」でフチボラ!

香川県・四国ご当地WAONカード 3種

「めぐりん」、「おもてなしめぐりん」、「かがわおもてなし」3種のWAONカードは全国どこでも利用しても、ご利用額の一部が当NPOへ寄付されます! **買物だけで遍路支援!!**



★賛助加盟店募集! 販売促進サービスのために、めぐりんWAONカードを導入しませんか?めぐりんWAONの利用金額の一部が当NPOの活動に役立てられています。詳しくは、めぐりん事務局(TEL087-899-6513)まで。

★めぐりんWAONカードを当NPO入会特典として進呈 NPOからでも別途購入(1枚300円)できます。全国発送可能。当NPOへお問合せください!

「ジュース購入」でフチボラ!

ウェストアライアンス「インオフィスドリンクサービス」はご購入額の一部がNPOを通して四国遍路文化推進事業に活用されます。オフィスに導入されている方はぜひご利用ください!

未導入事業者の方はぜひご検討ください!!

買って飲むだけで遍路支援!!

GOOD SMILE SERVICE

